

令和7年2月13日

テルモ社製フェンタニル出荷制限についての理事長メッセージ

会員の皆様

日頃は産科麻酔診療にご尽力いただき、感謝申し上げます。

テルモ社製フェンタニル注射液の出荷制限に関して、会員の皆様におかれましては各種対策を講じていらっしゃるかと拝察いたします。フェンタニルは帝王切開術の局所麻酔薬と共に脊髄くも膜下麻酔に用いたり、硬膜外無痛分娩において低濃度局所麻酔薬に添加して用いたりするなど、産科患者にとって必須のオピオイドです。そしてこの目的では他のオピオイドによる代替も困難です。

脊髄くも膜下麻酔や硬膜外麻酔など、脊髄幹麻酔に使用するフェンタニルは、静脈内投与するよりも少量で効果があり、フェンタニルの使用法としては効率的です。

従いまして、会員各位におかれましては、ご所属の施設において、帝王切開術や硬膜外無痛分娩に引き続きフェンタニルを優先使用できるよう取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

本学会として会員各位に引き続き情報提供を継続してまいります。

一般社団法人 日本産科麻酔学会
照井 克生